

Race DAY : 2026年3月29日 (日曜日)  
Race : 2026年全日本カート選手権 第1戦・第2戦  
2026年ジュニアカート選手権 第1戦・第2戦  
Document : 予選ヒート、決勝ヒートについて



2026/3/27  
競技会事務局

## 2026年全日本カート選手権 第1戦・第2戦 2026年ジュニアカート選手権 第1戦・第2戦

### 予選ヒート、決勝ヒートについて

2026年全日本カート選手権・ジュニアカート選手権 統一規則第26条(予選ヒート)、28条(決勝ヒート)を以下のように定める。

#### ■予選ヒートについて

##### 1.予選ヒートのグリッドポジション

###### 1)ケースA:

タイムトライアルでグループ分けがなかった場合、各ドライバーが記録した最速タイムの順番による。

###### 2)ケースB:

タイムトライアルでグループ分け(2組)があり、一方の組の最速タイムの差が101%を超えない場合、出走したグループに関わらず、各ドライバーが記録した最速タイムの順番による。

###### 3)ケースC:

タイムトライアルでグループ分け(2組)があり、一方の組の最速タイムの差が101%を超える場合、1位は第1組の最速タイム(総合最速タイム)とし、2位は第2組の最速タイム、3位は第1組で2番目に速いタイム、4位は第2組で2番目に速いタイム、5位は第1組で3番目に速いタイム、以下同様に決定する。

###### 4)ケースD:

更にタイムトライアルでのグループ分け(3組以上)があった場合、上記2)および3)の原則に従い、決定する。

5)なお、全部門において、夫々の予選ヒートに上記が適用される。

##### 2.予選ヒートのグループ分け

###### 1)FS-125/FP-3

(1)ケースA出場台数が該当競技会コースの最大出走台数内の場合、グループ分けは行わず、各ドライバーが達成した予選ヒート結果に基づき決勝ヒート出場者を決定する。

(2)ケースB:当該競技開催コースの最大出走台数を超える出場台数があった場合は、予選ヒートを2グループ以上に分けて行う。2グループに分ける場合は、Aグループをタイムトライアル奇数順位、Bグループを偶数順位とし、Aグループ予選ヒートの結果、両グループのポイントの少ない順に下表の通り決勝ヒート出場者を決定し、これ以下の者は予選落ちとなる。

当該競技開催コースの 最大出走台数	最大出走台数を超える出場台数が あった場合の決勝出場台数
34台	28台
32台	26台
30台	25台
28台	23台
26台	21台
24台	20台

Race DAY : 2026年3月29日 (日曜日)  
Race : 2026年全日本カート選手権 第1戦・第2戦  
2026年ジュニアカート選手権 第1戦・第2戦  
Document : 予選ヒート、決勝ヒートについて



2026/3/27  
競技会事務局

## 2026年全日本カート選手権 第1戦・第2戦 2026年ジュニアカート選手権 第1戦・第2戦

### 予選ヒート、決勝ヒートについて

#### 3. 予選ヒートポイント

予選ヒートでは、以下の通りポイントを付与される。

1) 1位は0点、2位は2点、3位は3点、以後同様に1順位増加に応じて1点増加。

2) 不出走者

不出走者は最下位の順位となる。ポイントも最下位のポイント(何名いても)となる(Aグループのグリッド数に準ずる)。

3) 予選ヒート失格者

3) 予選ヒート失格者

予選ヒート失格者は最下位より1位下の順位となる。ポイントも最下位より1つ下のポイント(何名いても)となる(Aグループのグリッド数に準ずる)。

#### ■ 決勝ヒートについて

##### 1. 決勝ヒートの出場資格とグリッドポジション

1) ケースA:

① 予選ヒートが前頁「1. 予選ヒートのグリッドポジション」> 1) ケースAで実施された場合、予選ヒートを通過した者は全て決勝ヒートに出場できる。

② グリッドポジションは、予選での成績による。

2) ケースB:

① 予選ヒートが前頁「1. 予選ヒートのグリッドポジション」> 2) ケースBで実施された場合、予選ヒートを通過した者とセカンドチャンスヒート(設定する場合)により決勝ヒートの出場資格を得た者が決勝ヒートに出場できる。

② グリッドポジションは、予選ヒートでのポイントの少ない順とし、同ポイントの場合はタイムトライアルの成績による。セカンドチャンスヒート(設定する場合)で決勝ヒートの出場資格を得た者は、当該ヒートの順位に従い、後方の位置を占める。

以上